

## 9月7日 全校朝会「秋を感じよう」

おはようございます。

今日9月7日は、昔から伝わる暦（こよみ）で「白露（はくろ）」と呼ばれる日です。「白い」「露（つゆ）」と書きます。

夜の間に空気が冷やされ、朝になると草の葉っぱの先に、キラキラとした白い水のしずくのつく頃、つまり「朝露」がつく頃という意味です。

昼間はまだ暑い日もありますが、夏の猛暑の頃に比べると、朝や夕方は、少し涼しくなってきました。昨日も、半袖では少し肌寒いくらいでした。この季節は、空を見上げると、夏よりも雲が高く見えたり、夕方には鈴虫などの虫の声が聞こえてきたりと、季節は少しずつ「夏」から「秋」へとバトンタッチをしています。

そこで、今週皆さんにお話ししたいテーマは「秋を感じよう」です。

○雲の形や木の葉の色が変わっていくのを見つけた。

○秋の虫の声を聴いた。

○朝夕の涼しい風を感じた。

このように、身の回りの小さな変化に気づける人は、心もとても豊かになります。登下校のときや休み時間に「秋を感じた！秋を見つけた！」というものがあったら、ぜひ、お友達や先生に教えてください。

最後に、ひとつ大切なお知らせです。季節の変わり目は、昼と朝晩の温度差が大きくなり、体調を崩しやすい時期でもあります。今、季節外れのインフルエンザも見られます。「汗をかいたらしっかり拭く」「早寝早起きをして、ご飯をしっかり食べる」ことを心がけて、元気に秋を過ごしましょう。

これで、お話を終わります。